

救命処置とAED

目的

- ▶ 救急隊の到着までの救命措置
- ▶ 実際、目の前で傷病者を発見した際に、即座に対応できるようにする。

救命処置の流れ

傷病者発見

周りの安全確認

意識の確認

周囲の人へ協力依頼

119番通報とA E Dを名指しで声をかける。

呼吸と心拍の確認

胸骨压迫

胸骨圧迫の方法

- ▶ 5 c m程度深く
- ▶ 1分間に1 0 0回のペース
- ▶ 絶え間なく

氣道確保

頭部後屈顎先拳上法

人工呼吸

人工呼吸の方法

- ▶ 傷病者の鼻を親指と人差し指でつまむ
- ▶ 傷病者の口を覆い、**約1秒**、息を吹き込む
- ▶ **胸が上がることを確認**し、もう1回吹き込む

A E Dの操作

A E Dの指示に従い操作する。

胸骨圧迫とA E Dを繰り返す

救急隊へ引き渡し

实训

まとめ

- ▶ 救急隊が現場までの到着は約10分（全国平均）
- ▶ 周りの人に協力を求めて、できるだけ早く119番通報をする。
- ▶ 応急処置が遅れてしまうと1分あたり10%延命率が下がってしまう。
- ▶ 大切な家族、友人、同僚、お客様が突然倒れた時、現場に居合わせたときは、勇気をもって行動できるように身に着けてください。